

28年度中の進行管理チェック票

推進部署			
		総務課	広報広聴係（内線214）
項目番号	1	実施項目	ホームページ等による情報提供の推進
28年度計画の内容		<p>誰もが利用しやすいホームページに改善し、町の情報に触れる機会を増やすことにより、地域住民や企業の社会経済活動を活性化するとともに、砥部町のファンを増やし地域振興を推進する。</p>	
28年度の取り組み内容 と評価、分析		<p>ホームページを全面リニューアルするとともに、スマホユーザが閲覧しやすいように環境の整備も行った。</p>	
		<p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input type="radio"/> b やや遅れ気味 <input type="radio"/> c 未着手 </p>	
		<p>bまたはcの理由</p>	
推進部署の課長の所見		<p>28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>情報社会において、ホームページによる情報発信は大変重要であり、今回の全面リフォーム等により、閲覧者数が増えることを期待している。</p>	
28年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	4,082千円	うち一般財源 4,082千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署													
企画財政課		契約資産係（内線251）											
項目番号	2	実施項目	契約制度の適正化・効率的な入札制度の推進										
28年度計画の内容		事業者向け研修の実施 電子入札〔当面の間、混合入札〕の導入・運用 プロポーザル方式実施要綱を制定 適正な最低制限価格を検討											
28年度の取り組み内容 と評価、分析		<ul style="list-style-type: none"> ・事業者向け研修の実施 町内事業者に対し電子入札参加者向け説明会を実施 ・電子入札〔当面の間、混合入札〕の導入・運用 29年1月から県が運営する「えひめ電子入札共同システム」の利用開始 28年度の電子入札執行件数は5件 導入に関する経費は次のとおり <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>電子入札共同システム導入支援</td> <td style="text-align: right;">1,836,000円</td> </tr> <tr> <td>既存入札契約システム改修</td> <td style="text-align: right;">1,404,000円</td> </tr> <tr> <td>電子入札用パソコン及び関連機器購入</td> <td style="text-align: right;">193,222円</td> </tr> <tr> <td>えひめ電子入札共同システム利用負担金</td> <td style="text-align: right;">681,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">4,114,222円</td> </tr> </table> ・プロポーザル方式実施要綱を制定 29年4月に実施要領を制定（遅れ気味） ・適正な最低制限価格を検討 29年2月に28年度中央公契連モデルを導入 該当する箇所に○をつけてください。 <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手 bまたはcの理由		電子入札共同システム導入支援	1,836,000円	既存入札契約システム改修	1,404,000円	電子入札用パソコン及び関連機器購入	193,222円	えひめ電子入札共同システム利用負担金	681,000円	計	4,114,222円
電子入札共同システム導入支援	1,836,000円												
既存入札契約システム改修	1,404,000円												
電子入札用パソコン及び関連機器購入	193,222円												
えひめ電子入札共同システム利用負担金	681,000円												
計	4,114,222円												
推進部署の課長の所見		28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 電子入札の導入により、透明性・公平性が向上し、また事業者の手間・負担の軽減にもなっており、引き続き電子入札にできるものは電子入札で執行する。											
28年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円										
	増収額	千円	うち一般財源 千円										
	新たな支出額	4,114千円	うち一般財源 4,114千円										

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署			
		総務課	危機管理係（内線215）
項目番号	3	実施項目	防災組織の活動の充実
28年度計画の内容		自主防災組織毎の防災訓練や関係機関が参加する総合防災訓練を年1回実施するとともに、防災士未在籍地区への防災士の養成を行う。	
28年度の取り組み内容と評価、分析		<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織率99%（56組織） ・消防署等と連携した、自主的な防災訓練の実施 9組織 ・土砂災害・全国防災訓練の実施 （参加者80名 会場：高市地区） ・避難所運営リーダー育成研修（県事業）の実施 （参加者23名 会場：文化会館） ・町総合防災訓練の実施 （参加13組織 会場：砥部小学校） ・自主防災組織育成交付金：県団地区自主防災組織 ・防災士養成人19人（内未在籍地区13地区16人・残未在籍地区7地区） ・自主防災組織連絡協議会開催（1回） 	
		該当する箇所には○をつけてください。 <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手	
		bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 計画のとおり取り組んでいるが、防災士のいない自主防災組織が7組織あることから、今後は、資格取得の支援を積極的に行うとともに、各自主防災組織に複数名の防災士（特に女性防災士の確保）が配置できるよう努めたい。	
28年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署	
保険健康課	健康増進係（内線 601）

項目番号	4	実施項目	特定健康診査及び特定保健指導の推進		
28年度計画の内容		1. 特定健康診査受診率の向上（目標54%） 2. 特定保健指導実施率の向上（目標58%）			
28年度の取り組み内容 と評価、分析		1. 27年度までは受診したい日時に自由にきていただくように設定していたが、今年度から検診希望調査にて、受診したい検診項目を調査し、その後、検診日・受付時間を振り分けて案内した。 また、特定健診未受診者対策として、春（4～6月）冬（12～1月）の検診に合わせて、勧奨文書を郵送し、保健師が電話勧奨を実施し、受診を呼びかけた。 【平成28年度 特定健診受診者数 1448人（特定健診受診率 32.8%）】			
		2. 特定健診で生活習慣の改善が必要と判定された人に保健指導を実施した。対象者には事前に郵送にて案内文書を送付し、さらに電話で勧奨をおこなった。また、指導率向上のため個別健診受診者へも対象を拡大し実施した。 【平成28年度 特定保健指導実施者数 126人（特定保健指導率 53.1%）】			
		該当する箇所に○をつけてください。 a 計画どおりに実施 ⓑ やや遅れ気味 c 未着手			
		bまたはcの理由 1. 受診日を行政が振分けての予約体制を取ったが、一部の会場で待ち時間等が長時間発生する等、住民が受けやすい検診体制・利便性にはつながりにくかったことが、受診率の伸び悩みの一因と考える。 また、目標値の設定についても、集中改革プランの年度別計画どおり、平成30年度には現状に応じた見直しが必要と考える。 2. 特定保健指導が平成20年から始まり、リピーターが増えているため保健指導を拒否する対象者がおり、指導率が目標値に達成していないと考える。			
推進部署の課長の所見		28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 1 平成28年度から受診環境の改善を目的に予約制を導入した。予約制の普及・定着させるためには一定の時間が必要であるが、積極的な広報が必要である。また、受診率の向上は、電話勧奨や保険年金係窓口での勧奨などあらゆる方法で勧奨する必要がある。 2 特定保健指導率は、特定保健指導の日程が合わない人への細やかな調整等を行ったことから、目標値にもう一步のところまで向上した。とべっちドックや個別健診受診者への勧奨や細やかな日程調整などを継続して行う必要がある。			
28年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署	
生活環境課	浄化槽・下水道係（内線525・523）

項目番号	5	実施項目	汚水処理整備による生活環境の改善		
28年度計画の内容		町下水道化基本構想及び下水道整備全体計画の見直し 既存計画による事業の実施（下水道整備面積：約13ha/年、浄化槽：40基/年）			
28年度の取り組み内容 と評価、分析		下水道の処理区域は、八倉、麻生、高尾田、上原町地区の一部と南ヶ丘北団地を新たに供用開始し、平成28年度末において対前年度8ha増の92haとなり、整備率は21%になった。八倉地区及び原町以南の区域については大規模な整備が終了した。また、接続率向上対策として未接続世帯への戸別訪問を実施し、接続依頼及び接続の意向調査を実施した。 また、浄化槽設置整備事業補助は28年度40基の整備計画に対して37基の申請があり、整備実施した。			
		該当する箇所に○をつけてください。			
		<input checked="" type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	計画どおりに実施 やや遅れ気味 未着手
		bまたはcの理由			
推進部署の課長の所見		28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 下水道の整備については、平成28年度までに都市計画区域内の整備完了を目標に実施しており、今後も計画に沿った整備に努める。 また、浄化槽の設置補助については、公共下水道全体計画区域内の都市計画区域外の新築、転換についても定住促進、転換推進を図るため補助を行い、今後も補助金額の拡充を検討し、更なる普及整備に努める。			
28年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署	
企画財政課	企画政策係（内線 252）

項目番号	6	実施項目	業務マニュアルの整備		
28年度計画の内容		ワーキンググループの設置及び既存マニュアルの洗い出し			
28年度の取り組み内容 と評価、分析		未着手			
		該当する箇所に○をつけてください。			
		a 計画どおりに実施	b やや遅れ気味	<input checked="" type="radio"/> c 未着手	
		bまたはcの理由 業務件数が膨大で、業務の洗い出しの基準等の方針やワーキンググループのあり方及び運営方針がまとまらなかった。			
推進部署の課長の所見		28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 業務マニュアルがないことにより、行政の継続性が失われるばかりでなく、行政レベルも低下するため、早急にマニュアル作りに取りかかる。来年度においては、業務の洗い出しを行い、マニュアル化が必要なものと必要でないものとの選別を行う等、策定方針をまとめる。			
28年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署			
		企画財政課	企画政策係（内線 252）
項目番号	7	実施項目	民間委託等推進ガイドラインの策定
28年度計画の内容		「砥部町民間委託等推進計画」の検証	
28年度の取り組み内容 と評価、分析		<p>推進計画に挙げられている施設の中で、民間委託等に移行していない施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とべ温泉は、現在売却又は廃止の方向で検討している。 ・保育所及び幼稚園については、保護者等の意向も踏まえて検討する必要があるが、待機児童の解消という大きな課題が浮上しており、民間委託等の課題に対しては議論が進んでいない。 ・美化センターについては、施設建設から16年を経過し、施設等の老朽化が進んでいる。現在ごみ処理の広域処理や一部民間処理について検討しており、方向性が出た段階で方向性を出す。 ・伝統産業会館及び陶芸創作館については、現在指定管理に移行している施設の現状を十分に検証した上で、方向性を出す。 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者の管理運営評価を実施し、現状の把握、問題点の洗い出しを行い、改善点について施設毎にリストアップした。 	
		<p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施 ○ b やや遅れ気味 c 未着手</p>	
		<p>bまたはcの理由</p> <p>現時点において、方向性が出せないものがある。</p>	
推進部署の課長の所見		<p>28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>社会情勢の変化や新たな課題により、足踏みしていることは否めない。現状を整理するためにも、民間委託等の推進についてのガイドラインの策定が急がれる。来年度において、民間委託等が適当とする判断基準の設定等に向けた方針をまとめる。</p>	
28年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署	
介護福祉課	係（内線 549）

項目番号	8	実施項目	総合福祉センター（仮称）の建設		
28年度計画の内容		運営方法、施設整備の方針検討（町内会議、関係団体との調整会議）			
28年度の取り組み内容 と評価、分析		H28.6.17 議員全員協議会（建設方針を報告） H28.9.15 麻生地区 区長説明会 H28.10.21 議員全員協議会（概要、工程表を報告） H29.2.5 原町区説明会 その他、関係団体とは随時話し合いの場を設けた。			
		該当する箇所には○をつけてください。			
		<input checked="" type="radio"/> a	<input type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	計画どおりに実施 やや遅れ気味 未着手
		bまたはcの理由			
推進部署の課長の所見		28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 28年度は、主に建設の方向付けと関係団体や庁内での調整作業となった。 また、地元へ出向いての説明会を実施するなど、住民の声を広く拾い上げるよう努めることができた。			
28年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署	
生活環境課	環境衛生係（内線 527）

項目番号	9	実施項目	ごみ処理方法の検討と事業系一般廃棄物の減量化推進		
28年度計画の内容		<p>美化センターの耐用年数到来を見据え、今後の方向性及びごみ処理方法について検討する。 事業系一般廃棄物については、減量化推進を図る。</p>			
28年度の取り組み内容 と評価、分析		<p>今後のごみ処理の方向性については、1市2町間でごみ処理施設の延命化等の相違はあるが、広域化又は民営化等について、担当レベルで継続して協議を行った。</p> <p>事業系一般廃棄物の適正な分別・排出方法を記載したリーフレットを作成し、排出業者47社に対して送付し、減量の啓発に努めた。</p>			
		<p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;">a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p>			
		<p>bまたはcの理由 今後のごみ処理の方向性については、1市2町間ではごみ処理に対する温度差等があるため、調整が図れなかった。</p>			
推進部署の課長の所見		<p>28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>29年度以降についても、安定的なごみ処理体制の維持を念頭に、施設の保全管理による延命化、近隣市町の動向を踏まえながら将来的な広域処理の検討などを進める。 事業系一般廃棄物については、減量化を推進するため、排出方法について業者に直接指導を行うこととする。</p>			
28年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署			
		子育て支援課	保育幼稚園係（内線721）
項目番号	10	実施項目	幼稚園、保育所の運営のあり方
28年度計画の内容		運営方法の検討 麻生保育所改築事業	
28年度の取り組み内容 と評価、分析		待機児童解消策の1つとして認定こども園の検討を行った。保育士不足が待機児童の要因となっていることと新規採用による増員が困難な状況をふまえ、隣接する幼稚園と保育所の運営を一元化することにより保育士を確保する。 麻生保育所改築に向け、隣接地を購入する方向で協議を開始した。地権者との交渉は合意できたが、購入予定地には諸々の法規制がかかっているため、購入前に解除する必要がある。	
		該当する箇所には○をつけてください。	
		<input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施	<input type="radio"/> b やや遅れ気味
		bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 待機児童は早急に解決すべき問題であり、解消するまでできる対策から実現していく必要がある。 麻生保育所改築は、用地交渉で合意できたことで大きく前進した。平成29年度は法規制の課題をクリアすることに努める。	
28年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	3,099千円	うち一般財源 3,099千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画財政課		企画政策係（内線 252）	
項目番号	11	実施項目	窓口サービスの向上
28年度計画の内容		窓口サービスアンケート及び接遇研修の実施	
28年度の取り組み内容 と評価、分析		<p>窓口で提供している住民サービスの再点検や新しいサービス提供のための具体的方策の検討を目的に、アンケート調査を実施した。</p> <p>*窓口サービスアンケート結果 調査期間：9/13～12/22 回答数：63件（前年度101件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「職員のあいさつ」：95% ・「職員の説明」：95% ・「職員の気づかい」：95% <p>※回答に占める「良い」、「普通」の割合</p> <p>上記結果をもとに、関係課への改善要望、職員への意識啓発を行い、職員の資質向上に努めた。</p>	
		<p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input type="radio"/> b やや遅れ気味 <input type="radio"/> c 未着手 </p>	
		bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		<p>28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>近年、問題なく窓口サービスが維持されていると判断できるので、今後もサービスの維持向上のため、適宜に研修を実施していく。</p>	
28年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署	
総務課	人事係（内線 212）

項目番号	12	実施項目	定員適正化の推進																				
28年度計画の内容		平成28年度は、「定員適正化の推進」を掲げている。																					
28年度の取り組み内容 と評価、分析		<p style="text-align: center;">定員適正化計画の年次別進捗状況（各年4月1日、単位：人）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">H28</th> <th style="text-align: center;">H29</th> <th style="text-align: center;">H30</th> <th style="text-align: center;">H31</th> <th style="text-align: center;">H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">目標</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">200</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">実数</td> <td style="text-align: center;">(198) 199</td> <td style="text-align: center;">(198) 199</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>実数の（ ）内の数値は、教育長を除いた数</p> <p>平成28年度退職者数 12人 平成29年度採用者数 12人（うち再任用職員3人）</p> <p>該当する箇所には○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input type="radio"/> b やや遅れ気味 <input type="radio"/> c 未着手 </p> <p>bまたはcの理由</p>				区分	H28	H29	H30	H31	H32	目標	200	200	200	200	200	実数	(198) 199	(198) 199	—	—	—
区分	H28	H29	H30	H31	H32																		
目標	200	200	200	200	200																		
実数	(198) 199	(198) 199	—	—	—																		
推進部署の課長の所見		<p>28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>平成27年度に現状の職員数を維持するよう、第3次定員適正化計画を策定した。 平成29年度においては、12人の退職者に対し同数の12人（うち再任用職員3人）を採用し、目標に対し1人の減員となっている。 これ以上の職員削減は、住民サービスの質の低下を招く恐れがあるため、職種を検討しながら計画的な採用を行っていくことを考えなければならない。</p>																					
28年度の実施による		削減額	千円	うち一般財源	千円																		
		増収額	千円	うち一般財源	千円																		
		新たな支出額	千円	うち一般財源	千円																		

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署			
		総務課	人事係（内線 212）
項目番号	13	実施項目	超過勤務の縮減
28年度計画の内容		平成28年度は、「ノー残業デーの実施、超過勤務実績の公表」を掲げている。	
28年度の取り組み内容 と評価、分析		1 事務量を考慮した人員配置 2 係を越えた応援体制の推進 3 ノー残業デー（毎週水曜日）の実施 4 超過勤務実績の公表	
		該当する箇所に○をつけてください。	
		a 計画どおりに実施	<input checked="" type="radio"/> b やや遅れ気味
		bまたはcの理由	
		時間外勤務手当の額は減少しているが、時間数は増加している。これは、若年層職員が多く時間外を行っているものと考えられる。 平成28年度は、バドミントンのリハーサル大会が開催されるなど、国体開催に向けた業務により、時間数が増えている状況にある。	
推進部署の課長の所見		28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 ノー残業デー及び週休日の出勤を振替休とすることが徹底されてきたこと、また、課内の応援体制が推進されてきたこともあり、手当額が減少している。 引き続き職員のコスト意識を高めるとともに、業務量を見極めた人員配置を行うことにより、手当額と併せて時間数を削減したい。	
28年度の実施による	削減額	1,183千円	うち一般財源 1,183千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署	
地域振興課	地域振興係（内線261）

項目番号	14	実施項目	第三セクター経営の健全化（(有)砥部町産業開発公社）																		
28年度計画の内容		経営指導及び事業内容の見直し																			
28年度の取り組み内容 と評価、分析		<p>（取り組み内容）</p> <p>■地方創生加速化交付金を活用し、（株）いよぎん地域経済研究センターへ委託し、経営改善事業を実施した。</p> <p>①峡の館運営マニュアルの作成 ②品揃え、レイアウトの改善 ③接客態度の改善（接客研修の実施、チェック表の作成） ④財務諸表の分析、経営改善</p> <p>（評価分析）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 25%;">レジ通過者（人）</th> <th style="width: 25%;">売上高（円）</th> <th style="width: 45%;">当期純利益（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td style="text-align: center;">66,648</td> <td style="text-align: right;">55,095,727</td> <td style="text-align: right;">△1,037,555</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td style="text-align: center;">66,363</td> <td style="text-align: right;">54,347,611</td> <td style="text-align: right;">599,857</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td style="text-align: center;">64,829</td> <td style="text-align: right;">53,178,217</td> <td style="text-align: right;">659,874</td> </tr> </tbody> </table> <p>前年と比較すると、レジ通過者、売上高とも微減となったが、町の指導により実施した手数料率の引き上げ（27年度に実施）、経費節減により、純利益は増加傾向にある。</p> <p>今年度実施した「経営改善事業」を次年度以降の経営に活かし、債務超過の早期解消が図られるよう、引き続き指導を行う。</p>					レジ通過者（人）	売上高（円）	当期純利益（円）	26	66,648	55,095,727	△1,037,555	27	66,363	54,347,611	599,857	28	64,829	53,178,217	659,874
			レジ通過者（人）	売上高（円）	当期純利益（円）																
		26	66,648	55,095,727	△1,037,555																
		27	66,363	54,347,611	599,857																
		28	64,829	53,178,217	659,874																
<p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 <input type="radio"/> b やや遅れ気味 <input type="radio"/> c 未着手 </p>																					
bまたはcの理由																					
推進部署の課長の所見		<p>28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>各種取り組みにより赤字経営体質は改善されたが、債務超過を解消するには至っていない。</p> <p>今年度作成した店舗運営マニュアル（接客、品揃え、レイアウト等）及び各種チェックリストを遵守し、早期に債務超過が解消されるよう、経営に関する指導、監督を更に強化したい。</p>																			
28年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円																	
	増収額	千円	うち一般財源	千円																	
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円																	

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

28年度中の進行管理チェック票

推進部署	
戸籍税務課	収納係（内線 531）

項目番号	15	実施項目	町税等の収納対策	
28年度計画の内容		滞納処分の強化		
28年度の取り組み内容 と評価、分析		<p>財産調査や差押等の滞納処分による強制徴収を積極的に行い、財産調査は1,467件、差押えは196件（徴収額5,071千円）となりました。また、消滅時効（5年）を防ぐ取り組みを強化し、未収金は約500万円、不能欠損額は約100万円減少しました。</p> <p>該当する箇所に○をつけてください。</p> <p><input checked="" type="radio"/> a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手</p> <p>bまたはcの理由</p>		
推進部署の課長の所見		<p>28年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。</p> <p>職員の積極的な取り組みにより、ほぼ全ての税目において目標徴収率を達成しました。今後も取り組みを強化し、さらなる徴収率の維持、向上に努めます。</p>		
28年度の実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。